

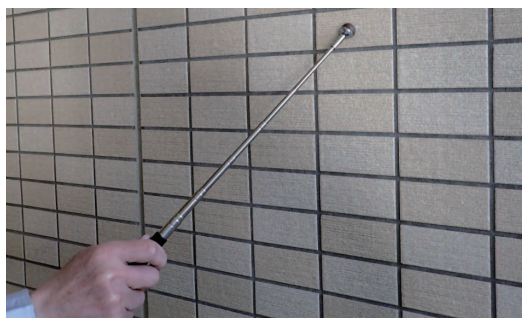
MUS工法

安全確実、低公害(騒音問題等) 経済的、美観性を兼ね備えた外壁補修工法

無振動ドリルにて外壁を直接穿孔し、注入口付アンカーピンで固定
近似色に調色した化粧キャップで封印、作業跡を目立たせないメイク・アップ工法

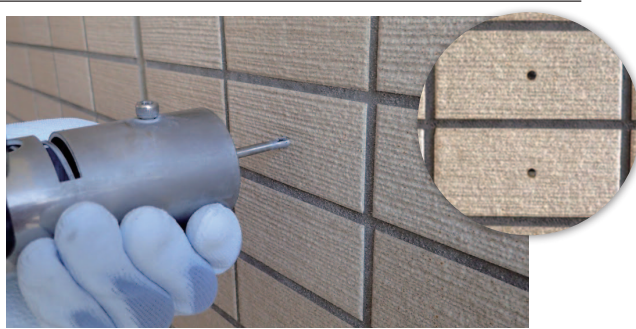
①浮き部調査

テストハンマー等で打診し、浮きの状況と範囲を調べてマーキングする。



②穿孔

一段掘り:穿孔の深さは、選定したアンカーピンの長さより5mm程深く穿孔する。
二段掘り:タイル表面より3mm程度、深く穿孔する。



③アンカーピン固定

穿孔箇所アンカーピンを挿入し、専用打込棒を用いてアンカーピンを固定する。
アンカーピンの種類は仕上げ層の厚さプラス25mm～30mmの長さのものを選定する。



④注入作業

固定されたアンカーピンの注入口よりエポキシ樹脂(JIS A 6024)を適切な圧力を保ち徐々に注入する。



⑤仕上げ

エポキシ樹脂注入終了後、イーキャップを取付け、仕上げを行う。

